

【神の栄光を見るために】

名前 _____

【聖書箇所】 出エジプト 14 章 1 節～31 節(抜粋)

14:1 【主】はモーセに告げて仰せられた。14:2 「イスラエル人に、引き返すように言え。そしてミグドルと海の間にあるピ・ハヒロテに面したバアル・ツェフォンの手前で宿営せよ。あなたがたは、それに向かって海辺に宿営しなければならない。14:3 パロはイスラエル人について、『彼らはあの地で迷っている。荒野は彼らを閉じ込めてしまった』と言うであろう。14:4 わたしはパロの心をかたくなにし、彼が彼らのあとを追えば、パロとその全軍勢を通してわたしは栄光を現し、エジプトはわたしが【主】であることを知るようになる。」…

14:9 それでエジプトは彼らを追跡した。パロの戦車の馬も、騎兵も、軍勢も、ことごとく、バアル・ツェフォンの手前、ピ・ハヒロテで、海辺に宿営している彼らに追いついた。14:10 パロは近づいていた。それで、イスラエル人が目を上げて見ると、なんと、エジプト人が彼らのあとに迫っているではないか。イスラエル人は非常に恐れて、【主】に向かって叫んだ。

14:11 そしてモーセに言った。「エジプトには墓がないので、あなたは私たちを連れて来て、この荒野で、死なせるのですか。私たちをエジプトから連れ出したりして、いったい何ということをおぼれにしてくれたのです。14:12 私たちがエジプトであなたに言ったことは、こうではありませんでしたか。『私たちのことはかまわないで、私たちをエジプトに仕えさせてください。』事実、エジプトに仕えるほうがこの荒野で死ぬよりも私たちには良かったのです。」14:13 それでモーセは民に言った。「恐れてはいけません。しっかり立って、きょう、あなたがたのために行われる【主】の救いを見なさい。あなたがたは、きょう見るエジプト人をもはや永久に見ることはできない。14:14 【主】があなたがたのために戦われる。あなたがたは黙っていなければならない。」14:15 【主】はモーセに仰せられた。「なぜあなたはわたしに向かって叫ぶのか。イスラエル人に前進するように言え。14:16 あなたは、あなたの杖を上げ、あなたの手を海の上に差し伸ばし、海を分けて、イスラエル人が海の真ん中のかわいた地を進み行くようにせよ。

14:17 見よ。わたしはエジプト人の心をかたくなにする。彼らがあとから入って来ると、わたしはパロとその全軍勢、戦車と騎兵を通して、わたしの栄光を現そう。14:18 パロとその戦車とその騎兵を通して、わたしが栄光を現すとき、エジプトはわたしが【主】であることを知るのだ。」14:19 ついでイスラエルの陣営の前を進んでいた神の使いは、移って、彼らのおとを進んだ。それで、雲の柱は彼らの前から移って、彼らのうしろに立ち、14:20 エジプトの陣営とイスラエルの陣営との間に入った。それは真つ暗な雲であったので、夜を迷い込ませ、一晩中、一方が他方に近づくことはなかった。

14:21 そのとき、モーセが手を海の上に差し伸ばすと、【主】は一晩中強い東風で海を退かせ、海を陸地とされた。それで水は分かれた。14:22 そこで、イスラエル人は海の真ん中のかわいた地を、進んで行った。水は彼らのために右と左で壁となった。14:23 エジプト人は追いかけて来て、パロの馬も戦車も騎兵も、みな彼らのおとから海の中に入って行った。14:24 朝の見張りのころ、【主】は火と雲の柱のうちからエジプトの陣営を見おろし、エジプトの陣営をかき乱された。14:25 その戦車の車輪をはずして、進むのを困難にされた。それでエジプト人は言った。「イスラエル人の前から逃げよう。【主】が彼らのために、エジプトと戦っておられるのだから。」14:26 このとき【主】はモーセに仰せられた。「あなたの手を海の上に差し伸べ、水がエジプト人と、その戦車、その騎兵の上に返るようにせよ。」14:27 モーセが手を海の上に差し伸べたとき、夜明け前に、海がもとの状態に戻った。エジプト人は水が迫って来るので逃げたが、【主】はエジプト人を海の真ん中に投げ込まれた。

…14:31 イスラエルは【主】がエジプトに行われたこの大いなる御力を見たので、民は【主】を恐れ、【主】とそのしもべモーセを信じた。

1: 神は、「困難」な状況を用いて“栄光”を現される。14:1～4、31

神は、イスラエルの民が、あえてエジプト軍に追撃されるような場所へと導かれた。その目的は、驚くべき神の栄光があらわされる為であった。その結果、彼らの神に対する信仰はアップグレードされた。

神は、時に、私達が神の言葉に従ったがゆえに、大変困難な状況に陥る事を許される事がある。しかし、それは神が私達を見捨てたのではなく、むしろその事を通して驚くべき神の栄光を私達が体験する為なのである。

私達は、困難な状況にあったその時こそ、神の驚くべき栄光を体験し、信仰がアップグレードする時なのだと思えよう。

2: 神は、神の「語りかけ」に従う者を通して“栄光”を現さる。14:10～11、15～16

イスラエル人は、エジプト軍がせまってくる中、主に向かって叫んだ。しかし、彼らはモーセを通して語られる神からの語りかけを待つことなく、モーセに不安と怒りを爆発させた。それに対してモーセは神に向かって叫ぶと同時に、神からの語りかけを待った。神は、モーセに「手をあげて紅海をわけて前進するように。」言われた。そして、神が言われるとおり、モーセが手をあげた時、紅海が目の前でわかれ、イスラエルの民は海の真ん中を前進していく事ができた。

突如として、予想を超えるような困難な状況に陥った時、私達も神に向かって祈る。しかし、祈った後、神の語りかけを聞くこともせず、あきらめてしまい恐れや不満を身近な人にぶつけている事はないだろうか。

私達はモーセのように、祈った後、神の語りかけを待つものとなろう。モーセ達に語り導かれた神は、私達にもどのようにすれば良いのかを聖書の言葉や、思いの中に、又、説教者等他の人を通して、神の導きを教えて下さる。私達は、ひとたび神の語りかけを受けたなら、それに従って前進する者となろう。そうするなら、神は、私達にも困難な状況の只中に、想像をはるかに上回る神の栄光をあらわして下さる。

● 記しましょう。

1: 心に残った事、決心した事など

2: あなたが、今、心をこめて祈っている事は何ですか。その祈りに対して、神様はどのように、あなたに語りかけられていると思いますか。

● 参考 困難な状況を用いて”神の栄光“があらわされた聖書の事例

- 1: ヨセフ、兄たちにエジプトに奴隷としてうられる。(創世記 37 章～50 章)
.....エジプトの宰相となり、エジプトと家族を救うようになる。
- 2: 主イエス、十字架で処刑される。(ルカ 22 章～24 章・他)
.....3 日目に復活し、罪からの救いの道をひらかれる。